

◎指示があるまで開かないこと。

午後

(13時30分～16時)

注意事項

- 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1)〔問題111〕 県庁所在地は： (例2)〔問題112〕 県庁所在地はどれか。 2つ選べ。

| | |
|-------|--------|
| a 栃木市 | a 宇都宮市 |
| b 川崎市 | b 川崎市 |
| c 神戸市 | c 神戸市 |
| d 倉敷市 | d 倉敷市 |

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

| | | | | |
|-------------|---|---|---|---|
| 答案用紙 たて の場合 | | | | |
| 111 | Ⓐ | Ⓑ | Ⓒ | Ⓓ |
| | | | ↓ | |
| 111 | Ⓐ | Ⓑ | ● | Ⓓ |

| | |
|-------------|-----|
| 答案用紙 よこ の場合 | |
| 111 | 111 |
| Ⓐ | Ⓐ |
| Ⓑ | Ⓑ |
| Ⓒ | → ● |
| Ⓓ | Ⓓ |

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の◎と◎をマークすればよい。

| | | | | |
|-------------|---|---|---|---|
| 答案用紙 たて の場合 | | | | |
| 112 | Ⓐ | Ⓑ | Ⓒ | Ⓓ |
| | | | ↓ | |
| 112 | ● | Ⓑ | ● | Ⓓ |

| | |
|-------------|-----|
| 答案用紙 よこ の場合 | |
| 112 | 112 |
| Ⓐ | ● |
| Ⓑ | → ● |
| Ⓒ | ● |
| Ⓓ | Ⓓ |

- 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例・・・●(濃くマークすること。)
 悪い解答の例・・・⊖ ⊖ ⊖ ⊖ (解答したことになる。)
- 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「■」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

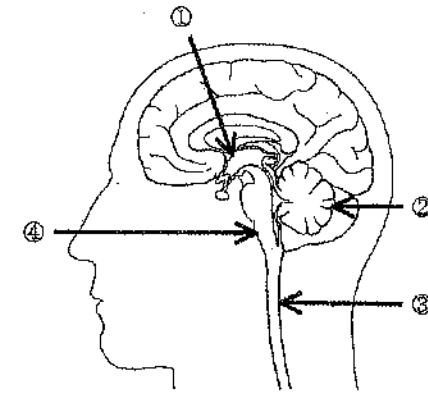
〔問題 1〕 前頸部の写真（別冊午後 No.1）を別に示す。

甲状軟骨相当部はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.1 写真

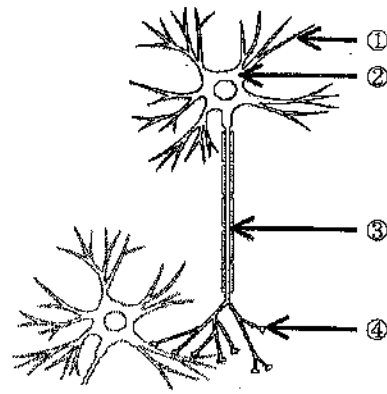
〔問題 2〕 中枢神経の模式図を示す。



体温調節中枢が存在するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

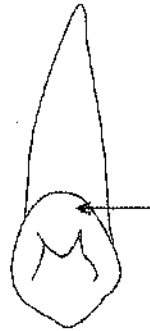
〔問題 3〕 神経細胞の模式図を示す。



樹状突起はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

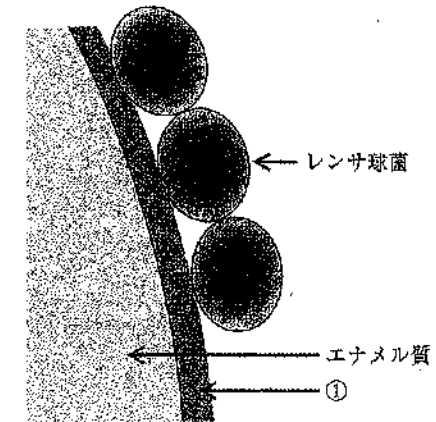
〔問題 4〕 上顎前歯の舌側面を図に示す。



矢印で示すのはどれか。1つ選べ。

- a 介在結節
- b 基底結節
- c 中心結節
- d カラベリー結節

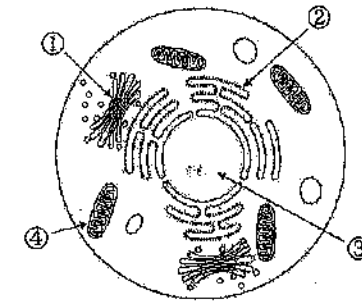
〔問題 5〕 口腔細菌の歯面への初期定着の状況を模式図に示す。



①について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 主成分はリポ多糖である。
- b ブラッシングで除去できる。
- c 厚さは10～20μmである。
- d 細菌や有機物質を吸着しやすい。

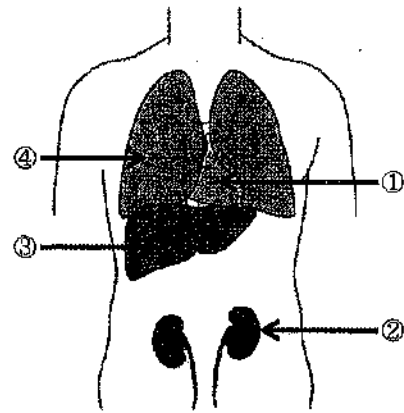
〔問題 6〕 細胞の模式図を示す。



タンパク質を合成するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 7〕 内臓の模式図を示す。



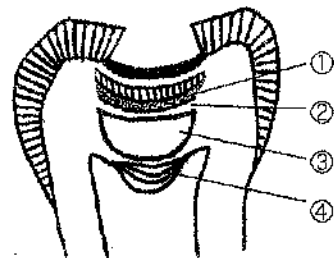
体液の電解質濃度を一定に保つのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 8〕 再生能力が強いのはどれか。1つ選べ。

- a 心筋
- b 表皮
- c 横紋筋
- d 脳神経

〔問題 9〕 う蝕の模式図を示す。



生活反応層はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 10〕 ニコルスキー現象がみられるのはどれか。1つ選べ。

- a 舌癌
- b 天疱瘡
- c 帯状疱疹
- d エナメル上皮腫

〔問題 11〕 プリオンの本体はどれか。1つ選べ。

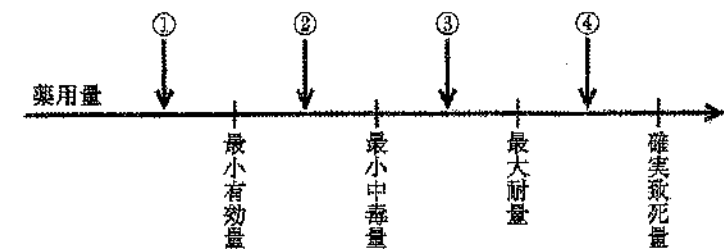
- a 糖質
- b 核酸
- c 脂質
- d タンパク質

〔問題 12〕 *Streptococcus mutans* の産生する不溶性グルカンで正しいのはどれか。

1つ選べ。

- a スクロースが連結している。
- b デキストラナーゼで合成される。
- c グルコースを基質として合成する。
- d 不溶性は α 1-3 結合の存在による。

〔問題 13〕 薬用量の用語を用量順に並べた図を示す。



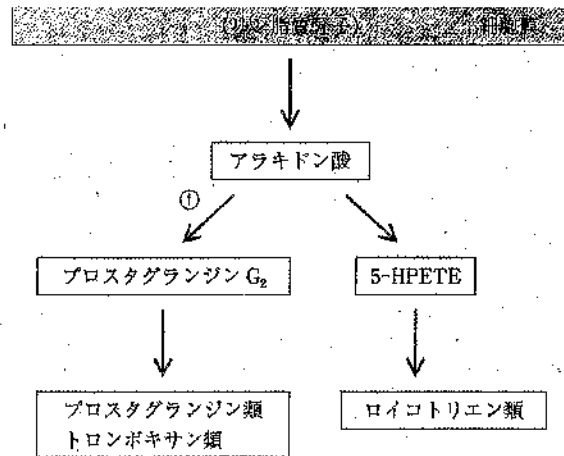
LD₅₀ が示すのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 14〕 薬物の副作用で顎骨壊死がみられるのはどれか。1つ選べ。

- a アスピリン
- b アトロピン
- c ニフェジピン
- d ビスホスホネート

〔問題 15〕 アラキドン酸カスケードを図に示す。



①の反応を抑制するのはどれか。1つ選べ。

- a アンピシリン
- b アジスロマイシン
- c ジフェンヒドラミン
- d ジクロフェナクナトリウム

〔問題 16〕 歯科口腔保健の推進に関する法律で規定されているのはどれか。2つ選べ。

- a 歯科医療費の適正化
- b 口腔保健センターの設置
- c 口腔の健康に関する調査・研究の推進
- d 障害者が定期的に歯科検診を受けるのに必要な施策

〔問題 17〕 3歳児歯科健康診査のう蝕罹患型でう蝕が急速に広がる可能性が高く永久歯列にも影響する状態はどれか。1つ選べ。

- a A型
- b B型
- c C₁型
- d C₂型

〔問題 18〕 労働安全衛生法で、取り扱う労働者に歯科医師による健康診断が義務付けられているのはどれか。2つ選べ。

- a 塩酸
- b リン酸
- c カドミウム
- d フッ化水素

〔問題 19〕 歯磨剤の薬用成分で口臭の減弱効果を有するのはどれか。1つ選べ。

- a 硝酸カリウム
- b 乳酸アルミニウム
- c ピロリン酸ナトリウム
- d 銅クロロフィリンナトリウム

〔問題 20〕 歯周プローブを用いて評価するのはどれか。1つ選べ。

- a GI
- b OHI
- c PMA Index
- d O'Leary の PCR

〔問題 21〕 う蝕発生の宿主要因はどれか。1つ選べ。

- a 歯垢の量
- b 唾液の緩衝能
- c う蝕原因菌の数
- d 含糖食品の摂取頻度

〔問題 22〕 口臭の官能検査で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 来院日を変えて複数回検査する。
- b スコア1は悪臭と容易に判定できる。
- c 患者はチューブをくわえ呼気を吐き出す。
- d 硫化水素の嗅覚閾値はメチルメルカプタンより低い。

〔問題 23〕平成28年歯科疾患実態調査で前回調査（平成23年）と比較して減少したのはどれか。1つ選べ。

- a 25～34歳の1人平均DMF歯数
- b 40～44歳で喪失歯のない者の割合
- c 55～64歳で4mm以上の歯周ポケットを有する者の割合
- d 60～64歳で20本以上の歯を有する者の割合

〔問題 24〕母子健康手帳で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 喫煙状況を記載する。
- b 都道府県が交付する。
- c 予防接種歴を記載する。
- d 出産の届け出時に交付される。

〔問題 25〕医療施設における感染制御チームが行うのはどれか。2つ選べ。

- a 定期的な院内の巡回
- b 人の監視能力への依存
- c 輸入感染症患者の検疫
- d 適正な微生物検査の推進

〔問題 26〕地球温暖化の原因はどれか。2つ選べ。

- a メタン
- b 一酸化炭素
- c 二酸化炭素
- d 光化学オキシダント

〔問題 27〕食育基本法の基本理念で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 食料自給率の向上
- b 特別用途食品の許可
- c アレルゲンの表示義務
- d 伝統的食文化への配慮

〔問題 28〕地域包括ケアシステムで互助に含まれるのはどれか。1つ選べ。

- a 介護保険
- b 虐待対策
- c 生活保護
- d ボランティア活動

〔問題 29〕医療保険制度で地域保険の保険者はどれか。2つ選べ。

- a 市町村
- b 共済組合
- c 都道府県
- d 健康保険組合

〔問題 30〕我が国の年金保険制度で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 負担は所得に応じて行う。
- b 保険者は日本年金機構である。
- c 受給開始時期は75歳から選択できる。
- d 国民年金は20歳以上の全国民が加入する。

〔問題 31〕我が国における歯科衛生士に関わる事項で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 昭和20年に歯科衛生士法が制定された。
- b 昭和30年に歯科診療の補助業務が法制化された。
- c 平成元年に資格試験が歯科衛生士国家試験となった。
- d 平成20年に全養成機関での修業年限が3年以上となった。

〔問題 32〕 令和2年の就業場所別（病院、診療所、市町村、介護保険施設等）の歯科衛生士数を表に示す。

| 就業場所 | 就業歯科衛生士数 |
|---------|----------|
| ① | 129,758人 |
| ② | 7,029人 |
| ③ | 2,060人 |
| ④ | 1,258人 |
| 歯科衛生士学校 | 1,006人 |

病院に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 33〕 インフォームド・コンセントで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 病状を説明する。
- b 守秘義務を守る。
- c 治療計画を提示する。
- d 既往歴について質問する。

〔問題 34〕 疾患と血液検査の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 貧血 ————— 血小板数
- b 肝疾患 ————— アルブミン値
- c 蜂窩織炎 ————— CRP 値
- d 出血性素因 ————— ヘモグロビン量

〔問題 35〕 咬合検査に用いる器材の写真（別冊午後 No.2）を別に示す。

使用目的はどれか。1つ選べ。

- a 咬合力の測定
- b 顎間関係の記録
- c 咬合接触の評価
- d 早期接触部位の印記

別冊 午後 No2 写真

〔問題 36〕 エックス線画像（別冊午後 No.3）を別に示す。

評価できるのはどれか。1つ選べ。

- a Angle 分類
- b 過剰歯の有無
- c 関節円板の転位
- d アーチレングスディスクレパンシー

別冊 午後 No3 写真

〔問題 37〕 象牙質知覚過敏症の検査に用いられるのはどれか。2つ選べ。

- a 打診
- b 温度診
- c 擦過診
- d 透照診

〔問題 38〕 46歳の男性。上顎左側第一小白歯の冷水痛を主訴として来院した。2週前から症状を自覚するようになったという。他の症状は認められない。検査の結果、修復処置を行うことになった。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.4）を別に示す。

考えられる処置はどれか。2つ選べ。

- a コンポジットレジン修復
- b コンポジットレジンベニア修復
- c グラスアイオノマーセメント修復
- d コンポジットレジンインレー修復

別冊 午後 No.4 写真

〔問題 39〕 従来型ガラスアイオノマーセメント修復で感水防止に用いるのはどれか。

2つ選べ。

- a ラバーダム
- b バーニッシュ
- c マトリックス
- d コンディショナー

〔問題 40〕 60歳の男性。下顎左側中切歯に感染根管治療を行ったが症状が軽減しないため、外科的歯内療法を行うことになった。術前および術直後のエックス線画像（別冊午後 No.5）を別に示す。

行ったのはどれか。1つ選べ。

- a 歯根分離
- b 切開排膿
- c 歯根尖切除
- d ルートリセクション

別冊 午後 No.5 写真

〔問題 41〕 根管治療に使用する Ni-Ti ロータリーファイルの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 柔軟性に優れる。
- b 切削効率が低い。
- c 根管内で破折しにくい。
- d エアタービンに装着する。

〔問題 42〕 48歳の女性。歯肉の腫脹と歯の離開を主訴として来院した。数年前より自覚していたが放置していたという。口唇の乾燥を認める。プロービング深さは全顎的に4～5mmであり、動揺は認めない。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.6）を別に示す。

矢印が示す徴候の原因で考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 擦過
- b 口呼吸
- c 食片圧入
- d ブラキシズム

別冊 午後 No.6 写真

〔問題 43〕 33歳の男性。歯肉の腫脹を主訴として来院した。10年前に腎移植の既往があり、高血圧症の治療を受けているという。歯周ポケットの深さは全顎的に4～6mmである。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.7）を別に示す。

症状に影響していると考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 利尿薬
- b β 遮断薬
- c 免疫抑制薬
- d カルシウム拮抗薬

別冊 午後 No.7 写真

〔問題 44〕 56歳の男性。上顎前歯部の腫脹と動揺を主訴として来院した。検査の結果、慢性歯周炎と診断され、歯周基本治療後に残存した深い歯周ポケットに対してフラップ手術が行われることになった。歯周外科治療時の口腔内写真（別冊午後 No.8）を別に示す。

次に行う処置で考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 縫合
- b 歯肉剥離
- c 結合組織移植
- d スケーリング・ルートプレーニング

別冊 午後 No.8 写真

〔問題 45〕 口腔内写真（別冊午後 No.9）を別に示す。

観察されるのはどれか。1つ選べ。

- a 頬棚
- b 白後三角
- c 切歯乳頭
- d 顎舌骨筋線

別冊 午後 No.9 写真

〔問題 46〕 小白歯に用いる部分被覆冠はどれか。1つ選べ。

- a ピンレッジ
- b 3/4クラウン
- c 4/5クラウン
- d プロキシマルハーフクラウン

〔問題 47〕 製作した補綴装置の写真（別冊午後 No.10）を別に示す。

本装置に該当するのはどれか。2つ選べ。

- a 接着ブリッジ
- b 可撤性ブリッジ
- c 固定性ブリッジ
- d 半固定性ブリッジ

別冊 午後 No.10 写真

〔問題 48〕 70歳の男性。下顎部分床義歯の不適合による咀嚼障害を主訴として来院した。義歯製作過程で用いる器材の写真（別冊午後 No.11）を別に示す。

これを用いて行うのはどれか。2つ選べ。

- a 概形印象
- b 機能印象
- c 筋圧形成
- d 粘膜調整

別冊 午後 No.11 写真

〔問題 49〕 62歳の女性。右側舌縁部の異常を主訴として来院した。約3年前から同部の白斑に気づいたが、無痛性で擦過しても除去できないという。所属リンパ節を触知しない。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.12）を別に示す。

疑われるのはどれか。1つ選べ。

- a 天疱瘡
- b 白板症
- c 扁平苔癬
- d 口腔カンジダ症

別冊 午後 No.12 写真

〔問題 50〕 34歳の男性。頬粘膜のアフタを主訴として来院した。診断の結果、慢性再発性アフタと判明した。初診時の口腔内写真と足背の写真（別冊午後 No.13A、B）を別に示す。

考えられる疾患はどれか。1つ選べ。

- a 麻疹
- b 再生不良性貧血
- c ベーチェット病
- d 全身性エリテマトーデス

別冊 午後 No.13A、B 写真

〔問題 51〕 血管迷走神経反射を起こした患者に現れるのはどれか。2つ選べ。

- a 顔面蒼白
- b 血圧上昇
- c じん麻疹
- d 脈拍数減少

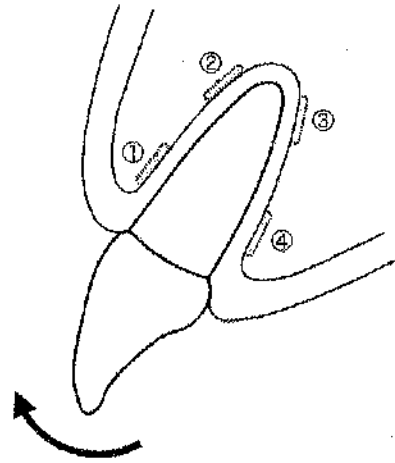
〔問題 52〕 口腔内写真（別冊午後 No.14）を別に示す。

両側中切歯の状態を表すのはどれか。1つ選べ。

- a 近心傾斜
- b 正中離開
- c 舌側転位
- d 翼状捻転

別冊 午後 No.14 写真

〔問題 53〕 矯正力による歯の傾斜移動を図に示す。



矢印で示す歯の移動で歯槽骨の添加が生じる部位はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 54〕 口腔内写真(別冊午後 No.15)を別に示す。

Angle の分類はどれか。1つ選べ。

- a I 級
- b II級1類
- c II級2類
- d III 級

別冊 午後 No.15 写真

〔問題 55〕 8歳の女兒。上顎前歯が目立つことを主訴として来院した。矯正装置を装着したときの写真(別冊午後 No.16)を別に示す。

装置の治療効果はどれか。1つ選べ。

- a 下顎前歯の舌側移動
- b 下顎骨の前方成長促進
- c 上顎骨の前方成長抑制
- d 上顎大白歯の近心移動

別冊 午後 No.16 写真

〔問題 56〕 乳歯の外傷の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 男児に多い。
- b 学童期に多い。
- c 歯の破折が多い。
- d 上顎前歯部に多い。

〔問題 57〕 4歳の女兒。上顎前歯部の審美不良を主訴として来院した。他院にてう蝕を指摘され、薬物塗布を受けたところ歯の変色が生じたという。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.17)を別に示す。

塗布されたと考えられる薬物について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 苦味がある。
- b 劇薬である。
- c 褐色である。
- d 無臭である。

別冊 午後 No.17 写真

〔問題 58〕 舌の加齢変化はどれか。2つ選べ。

- a 舌粘膜の肥厚
- b 筋線維量の増加
- c 脂肪浸潤の増加
- d 味覚閾値の上昇

〔問題 59〕 高齢者の健康障害の特徴で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 個人差が少ない。
- b 環境変化への適応性が高い。
- c 症状が非定型的に出現する。
- d 薬物で副作用を生じやすい。

〔問題 60〕 Revised Oral Assessment Guide (ROAG) の評価項目はどれか。2つ選べ。

- a 嚥 下
- b 義 歯
- c 構 音
- d 咀 嚼

〔問題 61〕 筋肉の緊張による姿勢の異常がみられるのはどれか。1つ選べ。

- a アカシジア
- b アキネジア
- c ジストニア
- d ジスキネジア

〔問題 62〕 うつ病で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 励ますことが重要である。
- b パニック症状がみられる。
- c 疼痛多発は歯科診療の妨げとなる。
- d 高齢者では気分の落ち込みが目立つ。

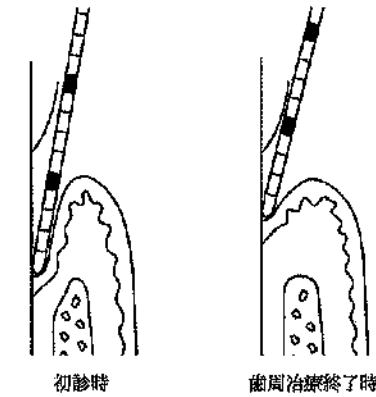
〔問題 63〕 歯肉の異常と関連する要因の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a クレフト ————— 食片圧入
- b フェストウーン ——— 咬合性外傷
- c テンションリッジ —— 喫 煙
- d メラニン色素沈着 —— 不適切なブラッシング

〔問題 64〕 歯周治療により改善が期待されるのはどれか。1つ選べ。

- a 肝 炎
- b 胃潰瘍
- c 糖尿病
- d 高血圧症

〔問題 65〕 初診時と歯周治療終了時の同一歯に対するポケットプローピング時の模式図を示す。プローブの目盛りは1mmである。



アタッチメントゲイン (mm) はどれか。1つ選べ。

- a 0
- b 1
- c 2
- d 3

〔問題 66〕 垂直性骨吸収の進行に関与するのはどれか。2つ選べ。

- a 食片圧入
- b 外傷性咬合
- c くさび状欠損
- d 歯肉縁上歯石

〔問題 67〕 歯石を評価指標に用いるのはどれか。1つ選べ。

- a GI
- b PHP
- c OHI-S
- d CPI (2013年、WHO)

〔問題 68〕 45歳の男性。下顎右側第一大臼歯部の咬合時違和感を主訴として来院した。6)は軽度の打診がある。歯周組織検査結果の一部を表に示す。

| | | | | |
|----------|-----------------|----|---|---|
| 舌側 | アタッチメントレベル (mm) | 8 | 5 | 6 |
| | プロービング深さ (mm) | 3 | 2 | ④ |
| 歯長 | | 45 | | |
| 頬側 | プロービング深さ (mm) | 3 | 3 | ⑤ |
| | アタッチメントレベル (mm) | 5 | 4 | 7 |
| 動揺度* | | 1 | | |
| 根分岐部病変** | | 1 | | |

○印：プロービング時の出血
*：Millerの分類
**：Lindhe & Nymanの分類

得られた情報から判断できるのはどれか。2つ選べ。

- a 生理的動揺
- b 根分岐部の骨吸収
- c 3～4 mmの歯肉退縮幅
- d 歯周ポケット内面の炎症

〔問題 69〕 55歳の女性。上顎左側臼歯部歯肉の出血を主訴として来院した。慢性歯周炎と診断され、口腔清掃指導後にグレーシータイプキュレットを用いてスクレーリングを行うことになった。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.18)を別に示す。

写真で示す部位の処置に適するのはどれか。1つ選べ。

- a #7 #11 #14
- b #7 #12 #13
- c #8 #11 #14
- d #8 #12 #13

別冊 午後 No.18 写真

〔問題 70〕 う蝕活動性試験で乳酸菌数を評価するのはどれか。1つ選べ。

- a Hadley test
- b Dentocult®-SM
- c Dentobuff®-Strip
- d グルコースクリアランステスト

〔問題 71〕 PTCに用いるのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合紙
- b スケーラー
- c ポイントカップ
- d ホワイトポイント

〔問題 72〕 エックス線画像(別冊午後 No.19)を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕
- b 歯石
- c 根尖病巣
- d 歯槽骨吸収

別冊 午後 No.19 写真

〔問題 73〕 グレーシータイプキュレットのシャープニングで [] に入る組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

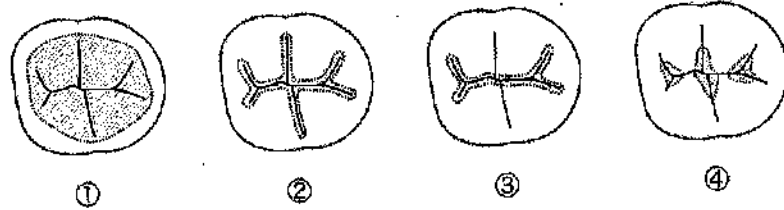
キュレットの内面を床に平行にし、砥石を刃部の側面に [①] 度傾けて合わせ、刃部内面と砥石のなす角度を100～110度にする。また、砥石は [②] cm程度の幅で上下運動させ、 [③] に向かってまっすぐ研ぐ。

- | | | | |
|---|-------|---|---------|
| | ① | ② | ③ |
| a | 10～20 | 4 | トウからヒール |
| b | 10～20 | 2 | ヒールからトウ |
| c | 30～40 | 2 | ヒールからトウ |
| d | 30～40 | 4 | トウからヒール |

〔問題 74〕 グリシンパウダーを用いた歯面清掃器を使用できるのはどれか。2つ選べ。

- a 呼吸器疾患の患者
- b 高ナトリウム血症の患者
- c 心臓ペースメーカー装着の患者
- d エアロゾルによる伝播性感染症の患者

〔問題 75〕 7歳の男児。下顎右側第一大臼歯咬合面に小窩裂溝充填を行うことになった。充填領域を図に示す。



◻ : 充填部位

正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 76〕 6歳の女児。う蝕予防を希望して母親と来院した。家庭内で就寝前にフッ化物洗口を実施するように指導した。洗口液準備から復習させたときの一連の動作写真(別冊午後 No.20)を別に示す。

改善すべき点はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.20 写真

〔問題 77〕 フッ化ナトリウムによるフッ化物歯面塗布法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 4歳以降に適応する。
- b う蝕の第二次予防に用いる。
- c プロフェッショナルケアである。
- d フッ化物配合歯磨剤と併用できる。

〔問題 78〕 現病歴の聴取において閉ざされた質問はどれか。1つ選べ。

- a 「どのような痛みでしたか」
- b 「ものを噛んだ時に痛みを感じましたか」
- c 「痛みには喫煙が関係していると思いますか」
- d 「痛み止めでアレルギーが出たことはありますか」

〔問題 79〕 ノーマライゼーションの目的はどれか。2つ選べ。

- a 障害者の自立
- b 身体機能の正常化
- c 経済的支援の推進
- d 社会的理解の促進

〔問題 80〕 口腔清掃の自立度判定基準〈BDR指標〉のうち、歯磨き状況の判定項目はどれか。2つ選べ。

- a 認知度
- b 巧緻度
- c 習慣性
- d 効率性

〔問題 81〕 Oral Health Impact Profile 〈OHIP〉の領域はどれか。2つ選べ。

- a 活力
- b 不快感
- c 全体的健康感
- d ハンディキャップ

〔問題 82〕 口腔内の清掃に用いる器具の写真(別冊午後 No.21)を別に示す。

固定性ブリッジのポンティック基底面の清掃に適しているのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.21 写真

〔問題 83〕 79歳の女性。ベッド上での生活が主で、60歳代より慢性関節リウマチを発症している。日常生活の介助は同居の長男が行っている。自分で車椅子に移乗し、排泄はベッドから離れて行うことが可能である。

「障害高齢者の日常生活自立度判定基準」のランクはどれか。1つ選べ。

- a A-2
- b B-1
- c B-2
- d C-1

〔問題 84〕 1歳6か月児健康診査の結果の一部を図に示す。

| | | | | | | | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 歯の状態 | E | D | C | B | A | A | B | C | D | E | むし歯の罹患型：O ₁ O ₂ (A) B C 要治療のむし歯：なし (あり) (4 本) 歯の汚れ：きれい (ふつ) きたない 歯肉・粘膜 (異常なし) あり () 不正咬合：なし 要注意 () |
| | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | |

問診で留意すべき項目はどれか。2つ選べ。

- a 間食時刻
- b 歯の清掃
- c よく飲むもの
- d 哺乳ピンの使用

〔問題 85〕 3歳の男児。健康診査に来所した。う蝕罹患型の判定はO型である。安静時の顔面写真(別冊午後 No.22A)と咬合時の写真(別冊午後 No.22B)を別に示す。

優先すべき対応はどれか。2つ選べ。

- a 開咬の改善
- b 口腔習癖の確認
- c 正中離開の改善
- d 呼吸器系疾患の確認

別冊 午後 No.22 写真

〔問題 86〕 筋緊張が強く、誤嚥性肺炎を繰り返している施設入居の脳性麻痺患者に対して口腔衛生管理を行うことになった。抗てんかん薬を幼少期から服用しているという。初診時の最大開口時の口腔内写真(別冊午後 No.23)を別に示す。

用意すべきなのはどれか。2つ選べ。

- a 含嗽剤
- b 吸引器
- c 保湿剤
- d 開口保持器

別冊 午後 No.23 写真

〔問題 87〕 84歳の男性。市の訪問事業で保健師とともに訪問した。5年前に脳梗塞の既往があり、ADLは全介助である。家族から上下顎義歯が揺れるため、軟らかいものしか食べられないと相談された。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.24A)と義歯の写真(別冊午後 No.24B)を別に示す。

家族にまず指導するのはどれか。2つ選べ。

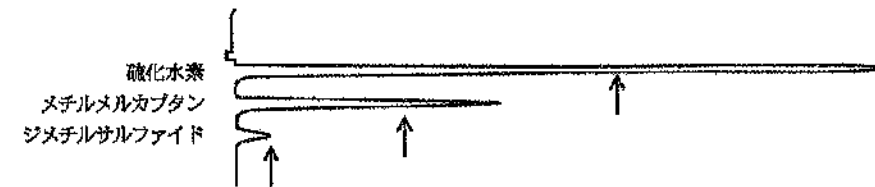
- a 義歯の清掃方法
- b ペースト食への変更
- c 経鼻経管栄養への変更
- d 歯科医師への往診の依頼

別冊 午後 No.24A、B 写真

〔問題 88〕 喫煙関連歯周炎の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 発熱
- b 乳頭歯肉の潰瘍
- c 浮腫性の歯肉腫脹
- d 歯肉上皮の角化亢進

〔問題 89〕 27歳の男性。口臭を主訴として来院した。官能検査で強い口臭を認めるが、う蝕や歯周炎は認めない。初診時のガスクロマトグラフィー検査結果を図に示す。ただし矢印は各成分の嗅覚閾値を示す。



適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 口腔清掃指導
- b 内科への紹介
- c 唾液分泌量の評価
- d 精神科の受診勧奨

〔問題 90〕 成人の栄養評価で有用性が高いのはどれか。2つ選べ。

- a 血糖値
- b 血小板数
- c 血清アルブミン
- d BMI (Body Mass Index)

〔問題 91〕 必須アミノ酸で含硫アミノ酸はどれか。1つ選べ。

- a リシン
- b メチオニン
- c トリプトファン
- d フェニルアラニン

〔問題 92〕 経鼻経管栄養と比較した胃瘻の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 侵襲が少ない。
- b 長期の使用に適している。
- c 半固形化栄養材を用いる。
- d 嚥下機能への悪影響が多い。

〔問題 93〕 NST で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 診療科毎に組織する。
- b 栄養障害に伴う合併症を予防する。
- c 管理栄養士を指示体制の長とする。
- d 経口摂取から経管栄養への移行を目指す。

〔問題 94〕 81歳の女性。感音性難聴である。

話しかける際の配慮で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 耳元で大きな声で話す。
- b 静かな場所で説明する。
- c 絶え間なく話し続ける。
- d 声のトーンを抑えて話す。

〔問題 95〕 ある地域の母子歯科保健事業の評価に必要なのはどれか。2つ選べ。

- a 両親の職業
- b 事業の受診率
- c 歯科医療施設数
- d 次回へのフィードバック

〔問題 96〕 消毒薬の適応を表に示す。

| | 消毒の対象 | | | |
|---|-------|--------|----|----|
| | 金属製器具 | 非金属製器具 | 手指 | 粘膜 |
| ① | ○ | ○ | × | × |
| ② | × | ○ | △ | × |
| ③ | × | × | ○ | ○ |
| ④ | ○ | ○ | ○ | × |

○：有効、×：無効、△：注意が必要

グルタルアルデヒドはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 97〕 セメントスパチュラと練板の写真（別冊午後 No.25）を別に示す。

これらを用いて練和するのはどれか。1つ選べ。

- a リン酸亜鉛セメント
- b グラスアイオノマーセメント
- c 酸化亜鉛ユージノールセメント
- d ポリカルボキシレートセメント

別冊 午後 No.25 写真

〔問題 98〕 歯髓検査機器の写真（別冊午後 No.26）を別に示す。

診査時に準備するのはどれか。2つ選べ。

- a 冷水
- b ペースト材
- c ロールワッテ
- d テンポラリーストッピング

別冊 午後 No.26 写真

〔問題 99〕 40歳の男性。支台築造中の口腔内写真（別冊午後 No.27A）とバーの写真（別冊午後 No.27 B）を別に示す。

次に行う操作で使用するのはいずれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.27A、B 写真

〔問題 100〕 器具の写真（別冊午後 No.28）を別に示す。

この器具の用途はいずれか。1つ選べ。

- a 切開・排膿
- b 残根の抜去
- c 歯槽骨の削除
- d 不良肉芽組織の除去

別冊 午後 No.28 写真

〔問題 101〕 21歳の男性。矯正装置装着後の口腔内写真（別冊午後 No.29）を別に示す。

装着後の患者指導で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 軟らかい粘着性の食物を食べるように指導した。
- b リリーフワックスでの応急処置について指導した。
- c 運動時には外してケースに保管するように指導した。
- d 装着後1か月間の疼痛は生理的なものであると説明した。

別冊 午後 No.29 写真

〔問題 102〕 正の強化による行動調整法はどれか。1つ選べ。

- a HOM法
- b TSD法
- c タイムアウト法
- d トークンエコノミー法

〔問題 103〕 自閉スペクトラム症のある患児への対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 絵カードを利用する。
- b 理解できるまで話す。
- c ゼスチャーで説明する。
- d ゆっくり大きな声で話す。

〔問題 104〕 23歳の女性。嘔吐反射が強い。下顎右側智歯の口内法エックス線撮影を行うことになった。

準備するのはどれか。2つ選べ。

- a 万能開口器
- b 表面麻酔薬
- c ペアン鉗子
- d 滅菌ガーゼ

〔問題 105〕 体表から脈拍を触れるのはどれか。2つ選べ。

- a 顎動脈
- b 総頸動脈
- c 橈骨動脈
- d 内頸動脈

〔問題 106〕 嚥下時の運動と収縮がその運動に関わる筋の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 喉頭挙上 ————— 甲状舌骨筋
- b 舌骨挙上 ————— 輪状咽頭筋
- c 鼻咽腔閉鎖 ————— 上咽頭収縮筋
- d 食道入口部開大 ————— 顎舌骨筋

〔問題 107〕 76歳の女性。経口摂取再開を希望する家族から入居施設への歯科訪問診療の依頼があった。脳梗塞の既往があり、ADLはリクライニング車椅子で1～2時間程度は座位保持可能である。摂食嚥下リハビリテーションにおいて直接訓練を行うこととした。

訓練開始前の対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a RSST
- b 咳テスト
- c 咬合力検査
- d 発話機能検査

〔問題 108〕 82歳の女性。3年前に脳梗塞を起こし、後遺症として軽い左片麻痺がある。食事は楽しみにしており自分で食べるが、一口量が多く、食事にむせることがよくある。ある検査を行ったところ基準値よりも低値を示した。検査中の写真（別冊午後 No.30）を別に示す。

適切な対応はどれか。1つ選べ。

- a 脱感作療法を行う。
- b 舌可動域訓練を行う。
- c 食形態はきざみ食とする。
- d スプーンは小さいものを用いる。

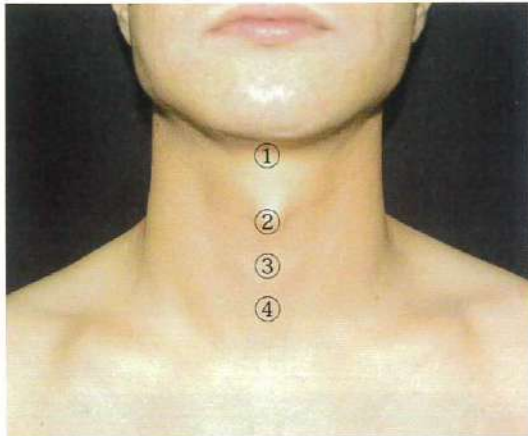
別冊 午後 No.30 写真

〔問題 109〕 嚥下障害の間接訓練で食道入口部の開大を促すのはどれか。2つ選べ。

- a 裏声発声法
- b ブローイング
- c バルーン拡張法
- d チューブ嚥下訓練

〔問題 110〕 認知期に障害がある摂食・嚥下障害患者に行う直接訓練はどれか。2つ選べ。

- a 交互嚥下
- b 嚥下の意識化
- c 味覚刺激嚥下
- d ペーシング訓練



午後 No.1



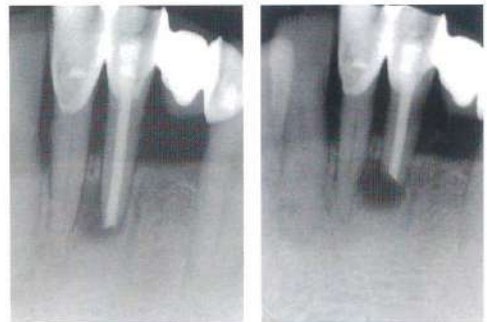
午後 No.2



午後 No.3



午後 No.4



術前

術直後

午後 No.5



午後 No.6



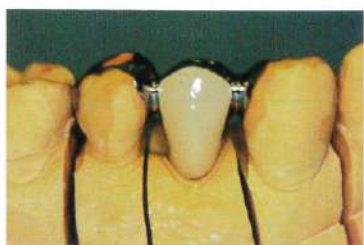
午後 No.7



午後 No.8



午後 No.9



午後 No.10



午後 No.11



午後 No.13



午後 No.12



午後 No.14



午後 No.15



午後 No.16



午後 No.17



午後 No.18



午後 No.19



①



②

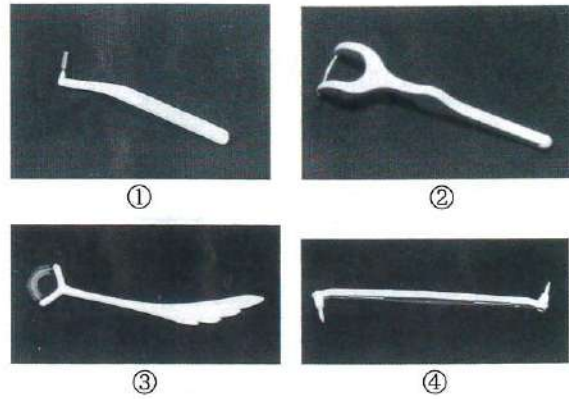


③



④

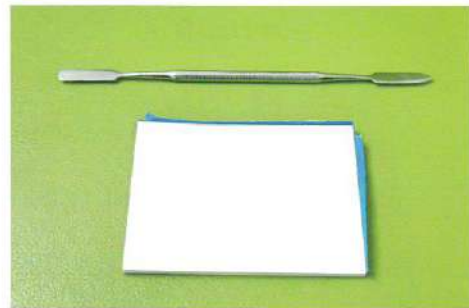
午後 No.20



午後 No.21



午後 No.23



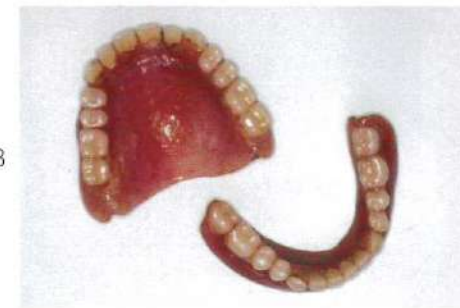
午後 No.25



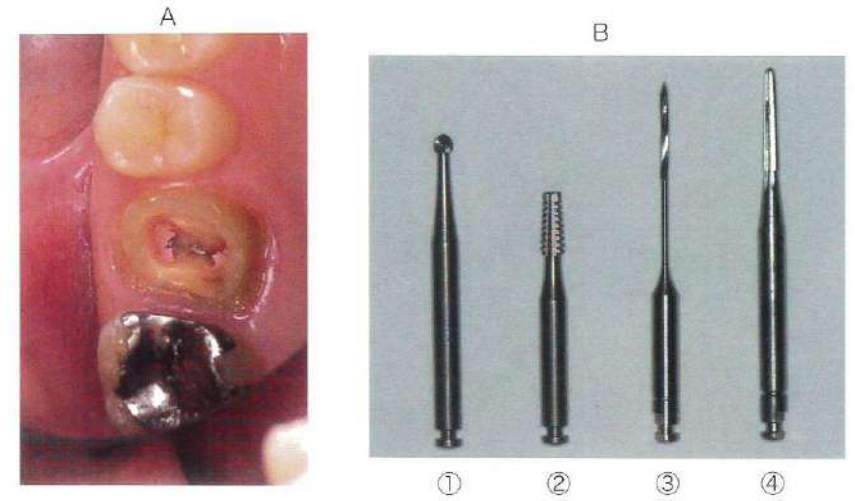
午後 No.26



午後 No.22



午後 No.24



午後 No.27



午後 No.28



午後 No.29



午後 No.30